

女性委員会だより



~秋田県建築士会 H29 年度活動報告~

第2回学習会 親子体験学習「きもちのいい家つくろう」in 湯沢雄勝

雄勝支部 佐藤全子

平成29年10月14日(土)に湯沢市の青少年ホームで開かれた親子体験学習は、とてもにぎやかに、和やかにおえることができました。

最初は、なかなか参加者が集まらず、焦りもありましたが、建築士会会員の参加もあり、当日、10組、子供さんの数 19 人ととても盛況で、親子におばあちゃん 5 人参加して下さった班もありました。

それぞれが思い思いに、事前にこんなお家を作りたいと、文章あるいはイラストでコンセプトを書いてくれた子供さんたちが何人かいて、そのような子供さんは、てきぱきと段ボールや、はさみ、カッター、色紙、テープ、飾りのふわふわのぼんぼんなどを駆使し、手際よく短時間で大きな作品、込み入った作品に挑戦してくれました。大人たち、特に建築



士の大人たちは、既成概念がじゃまして、いつも作っている普通すぎる住宅に落ち着こうとするのですが、さすがに子供さんたちは、自由にのびのびと、自分たちも入れそうな大きな家を作る班が多かった気がします。

お家を人間の家に見立てた作品が、とてもユニークで、骨格が家の構造を作っていました。大人が考えもしない発想は、素晴らしいと思いました。

健康住宅、人の体に密接に関係する家は、人間そのもの見立ててくれて、私たちの担う責任を考えずにはいられなくなって、非常に子供さんの独創性に教えられた気がします。



建物見学会「小安から旧湯沢市内へ」

雄勝支部 清水川道子

平成29年10月15日(日)前日の親子体験学習に続き、2日目の見学会は、宿泊先の小安から旧湯沢市内に戻りながら建物を見学していく計画でスタート。小安峡温泉は湯沢市指折りの温泉地。ここにきて「小安峡大噴湯」を見ずしては帰れまい。また小安峡を含む一帯は2012年に日本ジオパークに認定。さかんとジオパークガイドの会の皆さんも頑張っているので、遊歩道を散策しながらの説明をお願いしました。道路から高低差60mを下っていくと、岩と岩の間から100℃近い蒸気が噴き出ていて圧巻。ミストサウナの中にいるようでメンバーみんなお肌しっとり。ほんと癒されます。谷底から断層を伝わって熱水が吹き出す仕組み等、わかりやすい図解

で説明してもらいました。思いおこすと平成20年6月におきたM7.2宮城内陸地震。小安温泉峡一帯も甚大な被害をうけ、女性委員会メンバーも発生直後視察に訪れ、民宿建屋の被害等自然の驚異を感じたものです。自身久しぶりに大噴湯を歩いてみて「ああ、地球は脈々と生きている」と、いまさらながら自然の偉大さを感じました。





ちらほらと赤く色づき始めた小安峡を後に、次の 目的地へ。

2番目の見学は川連地区にある「川連漆器伝統工芸館」地場産業の川連漆器を中心とした作品を展示しています。我々は漆器造りの作業工程や歴史等を紹介してもらいました。建物外観は漆をイメージしたものらしく、黒をベースに朱赤をアクセントにした和モダンな建物です。見学に訪れた日が「川連塗りフェア」が行われていた日と重なり、漆を塗ったアクセサリー等がオフプライスに!目の保養+うれしいおまけがついていました。

続いて3番目の見学は旧湯沢市内に入って、国登録 有形文化財「山内家住宅」。内部は年一回しか公開し ていないので外観だけの見学予定でしたが、説明を お願いした湯沢観光ガイド会の担当の方のおかげ で特別に内部を見せてもらうことが出来ました。





山内家は文化初年(1804年)から昭和にかけて呉服商を営んでいました。敷地内には主屋、文庫蔵、裏座敷、商品蔵等があり、羽州街道沿いに梁を重ねた重厚な妻面を見せ、屋根は深緑の釉薬瓦で葺かれています。現住宅は昭和6年から4年の歳月をかけて建てたもの。建築当時は世界恐慌・昭和東北大飢饉(ききん)と重なり国も地方も疲弊していた時期で雇用対策も大きな目的であったということを知り驚きました。

4番目の見学は県有形文化財「旧雄勝郡会議事堂」





明治 23 年着工木造 2 階建。秋田県内に残る明治時代の洋風官衙 (かんが) 建築として保存。昭和 59 年全面改築現在に至っています。途中、図書館等に用途を変えています。自身も通い愛着のある建物です。

今回見学会は途中思いがけない所も見せてもらい時間も予定をおしてしまいましたが、無事何事もなく終える事が出来ました。皆様お疲れ様でした。 (見学会参加者14名)

第1回学習会「室礼十二ヶ月」という学習会で学んだ事

鹿角支部 石木田 麻梨子

現代社会の暮らしの中、人口減少・高齢化と共に 家族の在り方が大きく変化している。そんな中で日 本人が豊かな自然と四季の移ろいと共に大切にし て来た各々の地域の文化や風習がある。それらを日 常生活の節目の中で育んで今に伝えている文化や くらし方の中には、いろんな意味あいをもって受け 継がれて来たのである。今回の学習会でそれらを改 めて考えてみる良い機会を得て、今後私達が住宅や 街並みづくり、地域づくりをするためにも、是非知 っておくと良いことが沢山あったのである。長い年 月の中でかつて先人が大切に伝えて来た年中行事 には、風習ということだけではなく、神々や祖先に 対して感謝や祈りの心と共に畏敬の念を持って、今 後ずっと幸せにあります様にとの意が込められて いる。その行為の中で、寄物陳思、すなわちもの云 わぬものに思いを託し、それらを挙行する為に設ら

れる行為がしつらい(室礼、設い)なのだそうだ。例えば節句には、子供の健やかな成長と安全と無事を祈り鯉のぼりを建てたり、お雛様を飾ったり、あるいは又、家を設計する行為の中に於いては、災害に強い強固な構造に設らえたり、冬の寒さには高断熱の凍害にならない給排設備を考えたり・・。自然の中で私達が今後大地に根ざした生き方をする為に幹や枝や葉が豊かに茂る大木の如く生かされていることに気づくと共に、この自然と共に豊かな感性を磨きながら、次の世代にバトンを渡したいものです

何気なく過ごす日々の生活の中で「しつらい」を、 今一度改めて考えるとても良い学習会になりました。感謝です。





第3回学習会「ディンプルアート工作教室」に参加して

由利支部 加藤功子

2月10日(土)、第3回学習会が秋田市役所内 センタースで開催されました。

今回は、ディンプルアート作品を作る工作教室で した。私は、ディンプルアートをやるのは初めて だったので、先生の作品を見て、こんなにきれい にできるか不安でした。

まずは先生が下書きをしたタイルで練習。どの 絵柄にしようか迷い、ようやく桜の絵柄に決めて 挑戦です。最初にカラーを塗るときはドキドキし ましたが、進めるうちに楽しくなってきました。 続いて本番、今度は大きめのガラスの額です。

どんな色にしようか、同じ色でも濃さがいろいろ

あって迷いましたが、集中して進めました。時々皆さんの作品を見て気分転換。グラデーションや、斬新な色使いで、素敵な作品ばかりでした。あっという間の2時間で、なんとか作品を仕上げることができました。皆さん黙々と作業をしていて、時には笑い声も聞こえ、いつもの学習会とは少し雰囲気が違って楽しくできました。

また機会があれば挑戦したいと思いました。





エコノハアカデミー視察研修会に参加して

東北電力㈱大曲営業所主催

仙北支部 小松 奈美

平成30年2月24日(土) 雪深い秋田を離れ、 雪のない仙台へ向かいました。

住まいの省エネュージアム 仙台港、通称『エコノハ』は、三井アウトレットパーク仙台港の一角にあります。そして住宅メーカー15社のモデルハウスの中にある空から見ると葉っぱの形をした建物、センターハウスにて研修が行われました。





これからの家づくりには欠かせない課題である 省エネルギーの実現に関して、建物の性能のほか住宅設備と電気ネルギーの効率的利用について、最新の情報 を聞いたり見たり触ったりしてきました。

イニシャルコストの面では大きな壁があるように感じますが、ヒートショックのない暖かい室内環境や、光熱費を押さえる省エネ設備など、より豊かでやさしい暮らしへ・・・住環境はこれからも進化していくようです。

その後 仙台うみの杜水族館へ。大水槽の中をカタク チイワシの群れが泳ぐ隣で、プロジェクションマッピングの演出、不思議な魅力に癒されました。また、イルカやアシカのパフォーマンスは風の寒さも忘れるほどダイナミックでプールが小さく感じられるくらいの迫力があり、一緒に参加した子供や孫たちにも良い思い出になったのではな

いかと思います。



☆*^{* **}*: 高断熱・高気密住宅のお話し*:..。o○



☆*゚¨゚゚・*:. 映像×音×生きもの*:..。o○☆*゚゚





横手支部

横手支部女性委員の活動としては、青年部と共に2月15日~16 日お城山にてかまくらまつりの参加協力を行っています。実際にかまくらの中へ入りおもてなしをするという機会により、一層地元への愛着心もわき、地域を盛り上げて頑張ろうと改めて感じるところです。このような取り組みを通じて地域や社会との繋がりを大切にし、これからも貢献して行きたいと考えています。





雄勝支部

3月10日(土) 仙北支部さんより、急遽、 大曲消防署庁舎改築工事の現場見学会 のおさそいがありました。現場所長さん から建物概要の説明を受けた後、内部を 見学しました。 S造3F建(一部4F)



北秋支部

大館市の歴史まちづくりが始まった事をきっかけに 残していきたい建物の見学会を行っています! だんだん大事になってきたので、支部全体または外 部と一緒に活動する事が増えました。

H30年度はヘリテージマネージャー講習もあります。新入会員も増えるといいな~ (特に女性!)





由利支部





由利支部では平成29年11月4日に由利本荘市ボートプラザアクアパルにて開催された、「木育キャラバン」に親子で参加してきました。子供達は「木」に触れながら(食べながらも)、とても楽しそうに遊んでいました。親子のコミュニケーションをとるのにとても良いイベントです。

平成30年7月に国登録有形文化財である「旧鮎川小学校」の建物を活用し『鳥海山木のおもちゃ美術館』がオープン予定ですので、興味のある方はぜひお越しください!

H29 年度 活動内容一覧

- 4月 第1回東北ブロック会女性委員会(委員長会議) (仙台市)
- 6月 第1回幹事会・ 平成29年度女性委員会会議 第1回学習会
 - 「くらしの室礼」・意見交換会
- 7月 全国女性建築士連絡協議会(東京都) (委員長会議)
- 9月 第2回東北ブロック会女性委員会(委員長会議) (福島県)
- 10月 第2回学習会 親子体験学習「気持ちのいい家をつくろう」 建物見学会
- 11月 日本建築士会連合会女性委員会 「魅力ある和の空間」ガイドブック事例推薦
- 12月 建築士会全国大会 京都大会(女性委員会セッション)
- 2月 第2回幹事会 第3回学習会「ディンプルアート工作教室」 意見交換会

編集後記

H29 年度も盛りだくさんの活動、皆様お疲れ様でした! 担当は湯沢雄勝支部 清水川でした♪

【委員長】松橋雅子(北秋)【副委員長】安達真由美(北秋)伊藤加久子(秋田中央)清水川道子(湯沢雄勝)【幹事】石木田麻梨子(鹿角)池田佐保(能代山本)竹田青子(秋田中央)工藤秀子(秋田中央)樋渡博子(秋田中央)周防教子(由利)小松奈美(仙北)鈴木有扶子(仙北)鈴木ルリ子(横手) 会員数66名(3月25日現在)

『女性委員会だより』発行:平成30年4月 発行者:一般社団法人秋田県建築士会』